

2010年11月から2020年10月までに
当科でリハビリテーションを実施した患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦2014年12月22日制定 西暦2017年2月28日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。本研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 疾患別リハビリテーションにおける各評価指標の臨床的有用性とリハビリテーションの効果に関する包括的研究
2. 研究機関 産業医科大学病院・産業医科大学若松病院
3. 実施責任者 産業医科大学リハビリテーション医学講座 講師 伊藤英明
4. 研究の目的と意義

【目的】 リハビリテーション（リハビリ）の効果は、近年多く報告されていますが、短期・長期的にみたリハビリの効果に関する報告は限定されています。当院では入院・外来患者さんに対して、各種ガイドラインに基づいたリハビリを提供しており、治療効果を判定するための種々の評価指標を用いていますが、各種評価指標の臨床的な意義や有効的な活用方法を示す報告は多くみられません。本研究では、これらの評価指標の臨床的な有用性を明らかにし、その有効活用の方法を検討することを目的としています。

【意義】 本研究の意義は、リハビリの効果を明らかにすることにより、治療において適切な評価指標の選択が可能となることです。

5. 研究の方法

産業医科大学病院と産業医科大学若松病院において、入院及び外来でリハビリテーションを受けた患者さんが対象です。リハビリテーション実施の際の評価や効果をもとにデータを解析していきます。

6. 個人情報の取り扱い

本研究で得られる各種データは、対象者が特定できないように、研究実施責任者による厳重な管理の下で、対象者番号を付してその番号と電子カルテ上の患者 ID の対応表とともに産業医科大学リハビリテーション部の鍵のかかる保管庫に保管します。個人を特定できる氏名や住所などの個人情報は一切含まれません。本研究によって得られた成果は学会や論文などに発表する場合には、個人を特定できる氏名、住所などの個人情報は一切使用しません。データは本研究終了日から5年間または研究結果の最終公表について報告された日から3年間のいずれか遅い日まで保管した後、研究実施責任者の厳重な管理の下、完全に匿名化したことを確認して廃棄します。研究への参加または不参加を自由に選択でき、またいつでも利用の拒否はできます。たとえ研究に参加しなくても、あるいは途中で参加を中止しても、何ら不利な取り扱いは受けません。

7. 問い合わせ先

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
産業医科大学 リハビリテーション医学
研究実施担当者 産業医科大学医学部リハビリテーション医学 講師 伊藤英明
電話番号：093-691-7266

8. その他

本研究はリハビリテーション医学講座の講座研究費によって行われます。本研究の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正を保ちます。また対象疾患に対する診療は通常の保険診療の範囲内で行われるため、通常の診療費以外の費用負担はなく、研究参加に対する直接的な利益や謝礼もありません。